



クラウドストレージを検出 Set up and administration

NetApp
July 17, 2022

目次

クラウドストレージを検出	1
Amazon S3 バケットの表示	1
Azure Blobアカウントの表示	3
Google Cloud Storageバケットの表示	4

クラウドストレージを検出

Amazon S3 バケットの表示

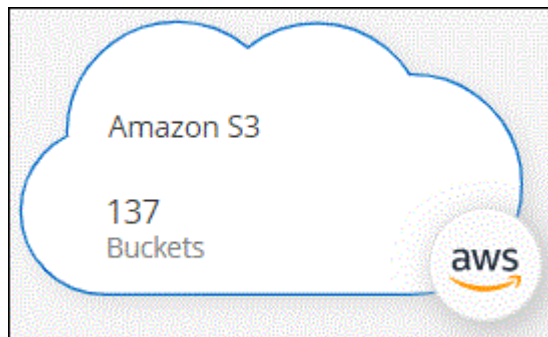
AWSにコネクタをインストールすると、Cloud Managerは、コネクタがインストールされているAWSアカウントにあるAmazon S3バケットに関する情報を自動的に検出できます。Amazon S3作業環境がCanvasに追加され、この情報を表示できるようになります。

リージョン、アクセスポリシー、アカウント、合計容量と使用済み容量など、S3バケットに関する詳細を確認できます。これらのバケットは、クラウドバックアップ、クラウド階層化、Cloud Sync の各処理のデステイネーションとして使用できます。また、Cloud Data Senseを使用してこれらのバケットをスキャンすることもできます。

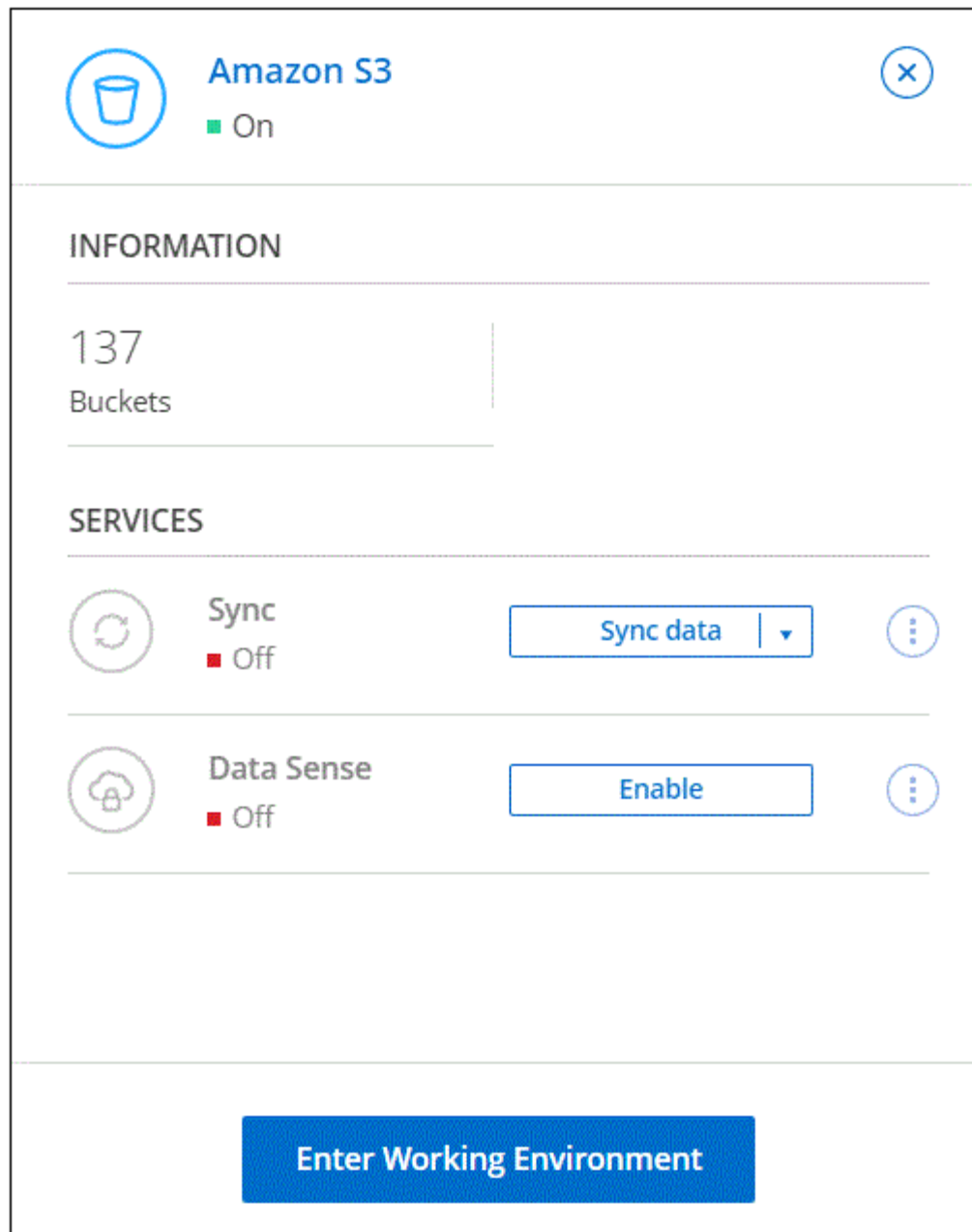
手順

1. **"コネクタを取り付ける"** Amazon S3 バケットを表示する AWS アカウントで実行します。

しばらくすると、Amazon S3 の作業環境が自動的に表示されます。



2. 作業環境をクリックし、右ペインからアクションを選択します。



3. Cloud Data Senseで個人データや機密データのS3バケットをスキャンする場合は、「* Enable」をクリックします。

詳細については、を参照してください "[Amazon S3 向けのクラウドデータセンスの導入](#)".

4. Enter Working Environment *をクリックして、AWSアカウントでS3バケットの詳細を表示します。

Amazon S3

Overview

137
Total Buckets

3.47 TiB
Total Capacity

18
Total Regions

137 Buckets

Bucket Name	AWS Account	Region	Creation Date	Encryption	Is Public	Size	Total Objects
cloudsync02	75999547048	US East (N. Virginia)	March 14, 2022	Error ⓘ	Public	12.58 MiB	788
datasensedemo	75999547048	US East (N. Virginia)	March 28, 2022	Disabled	Public	1.89 MiB	143
netapp-jam-bucket	75999547048	EU (Ireland)	November 2, 2020	Error ⓘ	Public	263.54 MiB	7
alle-demo-trleng	75999547048	US East (N. Virginia)	November 8, 2021	Error ⓘ	Objects can be public	8.24 GiB	7
amir-occm	75999547048	US West (Oregon)	December 28, 2021	Error ⓘ	Objects can be public	1.43 GiB	11
aws-75999547048-us-east-1	75999547048	US East (N. Virginia)	March 18, 2019	Error ⓘ	Objects can be public	106.48 MiB	827
aws-75999547048-us-west-2	75999547048	US West (Oregon)	March 19, 2019	Error ⓘ	Objects can be public	974.1 KiB	127

1 - 50 of 137

Azure Blobアカウントの表示

Azureにコネクタをインストールすると、Cloud Managerは、コネクタがインストールされているAzureサブスクリプションにあるAzureストレージアカウントに関する情報を自動的に検出できます。Azure Blob作業環境がCanvasに追加され、この情報を表示できるようになりました。

Azureストレージアカウントに関する詳細を確認できます。これには、場所、リソースグループ、合計容量と使用済み容量などの情報が含まれます。これらのアカウントは、クラウドバックアップ、クラウド階層化、Cloud Sync の各処理のデスティネーションとして使用できます。

手順

1. "コネクタを取り付ける" Azureストレージアカウントを表示するAzureアカウント。

Azure Blob作業環境は、しばらくすると自動的に確認できます。



2. 作業環境をクリックし、右ペインからアクションを選択します。



3. *データの同期*をクリックして、Azure BLOBストレージとの間でデータを同期します。

詳細については、を参照してください "[Cloud Sync サービスの概要](#)".

4. Enter Working Environment *をクリックして、Azure Blob内のAzureストレージアカウントに関する詳細を表示します。

1001

Azure blob

Overview

637

Total Storage Accounts

1.5

TiB

Total Capacity

16

Total Locations

637

Storage Accounts

Storage Account Name	Subscription	Location	Creation Date	Resource Group	Blob Capacity
ovu8llxvqdfypxn	OCCM QA1	West US	June 24, 2021	AdmAzureHa-rg	170 B
rootsa9ktpjzcm	OCCM QA1	West US	June 24, 2021	AdmAzureHa-rg	950.22 GiB
scvdwjcwfhsqli	OCCM QA1	West US	June 24, 2021	AdmAzureHa-rg	22.12 MiB
65qtx0smegmq2vt	OCCM QA1	West US	June 24, 2021	AdmAzureVsa-rg	170 B
bu9klxthymr1be	OCCM QA1	West US	June 24, 2021	AdmAzureVsa-rg	1.01 MiB
8jzsvybvjwieww8	OCCM QA1	Canada Central	December 12, 2019	aff1-rg	170 B

Google Cloud Storageバケットの表示

ConnectorをGoogle Cloudにインストールすると、Cloud Managerは、ConnectorがインストールされているGoogleアカウントにあるGoogle Cloud Storageバケットに関する情

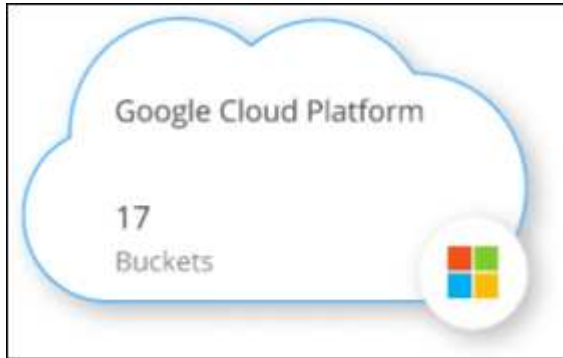
報を自動的に検出します。Google Cloud Storage作業環境がCanvasに追加され、この情報を表示できます。

Google Cloud Storageバケットの場所、アクセスステータス、ストレージクラス、合計容量と使用済み容量などの詳細を確認できます。これらのバケットは、クラウドバックアップ、クラウド階層化、Cloud Sync の各処理のデスティネーションとして使用できます。

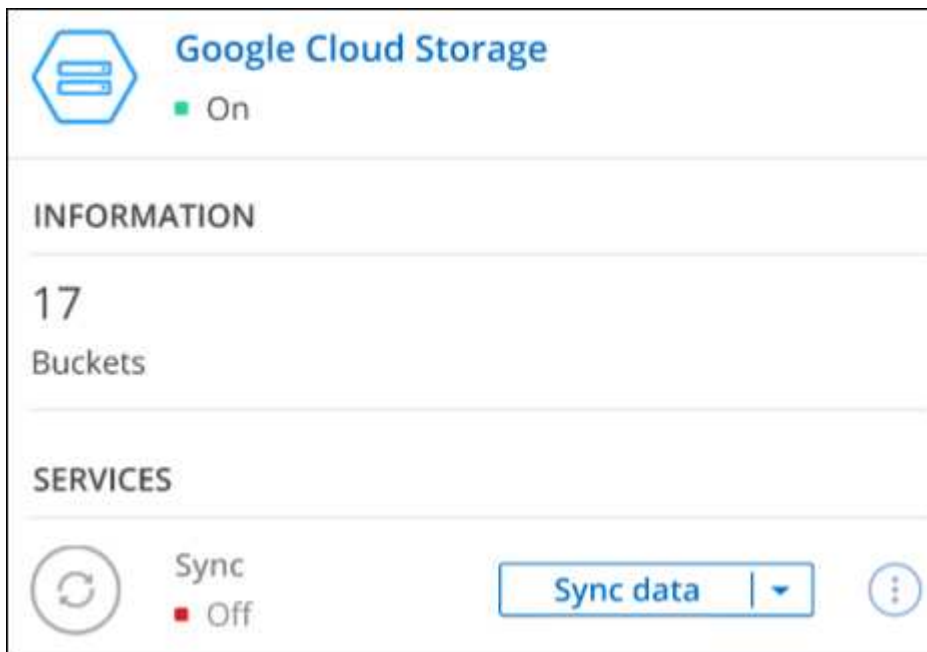
手順

1. **"コネクタを取り付ける"** Google Cloud Storageバケットを表示するGoogleアカウント。

しばらくすると、Google Cloud Storageの作業環境が自動的に表示されます。



2. 作業環境をクリックし、右ペインからアクションを選択します。



3. [データの同期 (Sync data)]をクリックして、Google Cloud Storageバケットとの間でデータを同期します。

詳細については、を参照してください ["Cloud Sync サービスの概要"](#)。

4. *作業環境の入力*をクリックすると、Googleアカウントのバケットの詳細が表示されます。

Google Cloud Storage

Overview

17

Total buckets

1.76 TiB

Total capacity | Calculating

6

Total locations

17 Buckets

Bucket Name	Location	Creation Date	Public Access	Default Storage Class	Total Capacity	
BucketName 1	US East (N. Virginia)	May 04 2021	Yes	StorageClass 1		
BucketName 2	US West (Oregon)	May 04 2021	Yes	StorageClass 2		
BucketName 3	US East (N. Virginia)	May 04 2021	No	StorageClass 3		
BucketName 4	US East (N. Virginia)	May 04 2021	No	StorageClass 4		
BucketName 5	US East (N. Virginia)	May 04 2021	Yes	StorageClass 5		

6

著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp、Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。